

白砂青松海岸を復元し 地域に豊かな景観を提供

し り と り

file05

白鳥港

対象施設 松西地区人工海浜
供用 平成14年

香川県東部にある白鳥港海岸は、かつては白鳥神社の白砂青松と一体となった遠浅の砂浜だったが、昭和南海地震以降は侵食されて急峻な砂浜となり、直立護岸で整備されていた。

整備後40年が経過し護岸前面の侵食が進み、台風時には背後の人家が越波被害による浸水被害を受けるようになったため、緩傾斜護岸、離岸堤などの海岸保全施設で面的防護するとともに、かつての白砂青松の海岸を復元し地域に豊かな景観を提供し、人々に安らぎを与えている。

平成14年度に松西地区が完了し、松西（東）地区は整備中で、平成20年代前半に完成予定。



整備前



整備後

